

平成29年4月23日執行

東松島市議会議員一般選挙公報

東松島市選挙管理委員会

投票時間は午前7時から午後7時までです。忘れずに投票しましょう。
開票は4月23日(日)午後8時15分から東松島市民体育館で行います。

人と人とのつながりを大切に!!

復興そして前進!

希望に満ちた

まちづくりのために



阿部かつのり

(61歳)

復興
復興の加速化と心の復興

産業
農業・漁業・商工業の
バランスのとれた振興

教育
生涯学習の推進と
教育環境の充実

福祉
子育て支援と
高齢者福祉の充実

安心・安全
東日本大震災を教訓に、
災害に強いまちづくりを

議会
議会改革の推進で
更に開かれた議会へ

阿部勝徳(あべかつのり)プロフィール

認定農業者。昭和30年5月9日大塩天神堂生まれ。宮城県小牛田農林高等学校卒業後、農業を営む。昭和52年、第12回派米農業研修生として渡米。ワシントン州・カリフォルニア州・アイダホ州にて2年間研修。当時のホストファミリーと現在も交流が続いている。矢本町青年団長、矢本町社会教育委員、やもと21委員会委員、矢本町基地対策審議会委員、大塩小学校父母教師会会長、中区分館主事、大塩コミュニティ推進協議会事務局長、同副会長を歴任。現在、広報常任委員会副委員長、会派/清新会会長

女性の視点から… あなたと一緒に地域の未来を!



無所属・新人

てしろぎ 手代木 せつこ

◎震災後の復興が進む中、そこで暮らす人々の「心の復興」に努めます。

◎女性がいきいき活躍でき、安心して

「子育て・介護」ができる東松島市

に、また、市民の健康寿命の延伸

にも努めます。

◎将来を担う子ども達の健全育成

に努めます。

◎農業・漁業・商工業・観光(奥松島)の振興に努めます。

プロフィール

【生い立ち】

昭和31年 大崎市鹿島台に生まれる
昭和49年 宮城県古川女子高等学校卒業
(現:古川黎明高等学校)
昭和56年 東松島市小野に嫁ぐ
平成16年 東松島市牛網に転居

【経歴】

(元) 東松島市統計調査員協議会副会長
宮城県石巻北高等学校PTA会長
(現) (有)津野商会に勤務
(東松島市鳴瀬処分場にて、粗大ごみの搬入受付及び受入業務を担当)

元気 No.1

市民が主役であり市民とともに創るまちづくり



おおはし博之 (60歳)

復興まちづくり計画の実現を最優先

私の主張

- ① 被災者の皆様の生活再建
- ② 農業・漁業・商工業・観光業の産業再生
- ③ 安心して子育てができる教育環境の整備
- ④ 高齢者が安心して暮らせるまちづくり
- ⑤ 新しい自治会活動の推進
- ⑥ 人口減少対策としての定住促進事業の推進

【おおはし博之 プロフィール】
 昭和50年宮城県小牛田農林高校卒
 元西福田子ども育成会会長
 元矢本元気会会長
 前宮城県ダンススポーツ連盟会長
 前東松島ライオンズクラブ会長
 平成17年4月東松島市議会議員初当選
 現在に至る（東松島市議会議員3期目）

議会運営委員会委員長
 財務常任委員会委員
 公報常任委員会委員
 民主教育常任委員会委員
 会派「復興クラブ」所属
 婚活プロジェクト実行委員会委員

安全で安心な住みよいまちづくり



ふるかわ泰広 やすひろ

私のまちづくり目標 行動力 実行力ががんばります

- ◆復興まちづくりの推進加速
- ◆被災者のこころの復興と生活再建促進
- ◆災害に強い安全・安心なまちづくり
- ◆農林漁業、商工業、観光業の再生復興
- ◆再生可能エネルギーの創出と企業誘致による雇用の確保
- ◆少子高齢化社会に対応した福祉の充実と子育て環境の整備
- ◆市民協働のまちづくりの推進
- ◆教育・文化の充実とスポーツの振興

東日本大震災発生から丸6年が経ち、変わりゆくまちの姿に「はや6年」「まだ6年」、様々な感情をいただきます。この6年、自分が建設省(現国土交通省)等で培ってきた経験のすべてを復興のために注いで参りました。それでもまだ復興、道なかば。やるべきことがまだまだ山積しております。安全で安心な住みよいまちづくりのために、全力で取り組んでまいります。

プロフィール

昭和13年 鳴瀬町小野に生まれる
 昭和32年 宮城県矢本高等学校 卒業
 昭和32年 建設省(現国土交通省) 江合鳴瀬両川工事事務所 入所
 平成10年 仙台工事事務所 退職
 平成11年 鳴瀬町議会議員に当選 総務常任委員長歴任
 平成17年 東松島市議会議員に当選 産業建設常任委員 東松島市都市計画審議会委員

平成21年 総務常任委員会委員長 議会運営委員会委員 復興まちづくり計画特別委員会 小委員会委員長 石巻地区広域行政事務組合議会議員
 平成25年 産業建設常任委員会委員長 議会広聴広報委員会委員 財務常任委員会委員 吉田川流域溜池大和町外 3市3ヶ町村組合議会議員

その他 略歴

元 鳴瀬幼稚園後援会 副会長
 鳴瀬一中剣道部後援会 会長
 前 JA いしのまき総代協議会 会長
 現 宮城県高等学校定時制通信制振興会 副会長 宮城県東松島高等学校学校評議員 宮城県矢本高等学校同窓会 会長 JA 鳴瀬地区総代協議会 会長 JA 東松島地区くらしの活動実行委員会委員 東松島市アマチュア無線クラブ 会長 東松島市郷土史友の会 副会長

斎藤とおる プロフィール



無所属 さいとう 斎藤とおる 32歳

志を受け継ぎ、次世代へ繋ぐ 将来を見据えた市政の実現！

斎藤とおる ③つの約束

- ① 高齢者の安心のために 高齢者の孤立を防ぐために地域コミュニティーの活用や買い物の際の移動手段の確保など、安心して暮らせる街づくりを目指します。
- ② 働く世代の安定のために 企業誘致、雇用促進、各産業間の更なる連携を模索し、安定した生活ができる街づくりを目指します。
- ③ 次世代を担う子供たちの安全のために 防犯、防災、非行防止を軸に、自治会と連携した子供たちへの見守り活動を推進し、子供たちの心の成長と安全が約束された街づくりを目指します。

昭和59年9月1日生まれ(32歳)
 平成9年 矢本町立赤井小学校 卒業
 平成12年 矢本町立矢本第二中学校 卒業
 平成15年 宮城県立石巻高等学校 卒業
 平成19年 石巻専修大学 経営学部 卒業
 平成28年 会社役員

現在所属

東松島市消防団 第4分団上赤井部及びラッパ隊
 上区青年部 会計
 定川を守る会 会員

略歴

大学在籍時に東松島市総合計画策定委員として、市政に参画する。

家族構成

妻、長男、次男、両親、祖父母、弟、妹の10人家族

市民のくらしを守ります



日本共産党
はせがわ 博

私の決意

東日本大震災から6年がたちましたが、「生活が苦しくなった」など、市民アンケートに切実な声がたくさん寄せられています。身の引き締まる思いです。

市民のみなさんの心に寄り添って誠実に働いてまいります。引き続き、みなさんの大きなお力添えを心からお願ひいたします。

《実現に取り組みます》

- 原発ゼロ！再生可能エネルギーの推進
- 高すぎる国保税の引き下げ
- 一人暮らしや高齢者世帯の支援
- 子どもを大切にすまちづくり
- 農業や地場産業の支援

プロフィール

- ◆ 1949年(昭和24年)生まれ
- ◆ 宮城県農業短期大学卒
- ◆ 元矢本一中 PTA 会長
- ◆ 元東松島市消防団第一分団長
- ◆ 矢本町議4期、東松島市議3期
- ◆ 議会選出監査委員
- ◆ 家族は長女、長男夫婦と中学生の孫
- ◆ 東松島市矢本字大林29



（無所属）
さととう 富夫

◎十年後の街づくりを目指して

あれから6年、復旧・復興は大分進みました。4年後は、国からの予算はストップされます。☆徹底した行財政改革でムダを無くします。☆活発な企業誘致で雇用拡大・法人税収入を上げる等提言し、次代のために行動します

◎議会・議員は発言・議論・提言してなんぼ！

☆市役所は市民に役立つ所。不合理は正し、理にかなったものは大いに後押しする。☆議会はチェック機関であり沈黙は必要なし

私は、先頭に立って発言し提言を続けます。◎さとう富夫が取組んできた事

☆議長（第2・3代）として議会改革の実行

- ・ 議会の規律「議会基本条例」の制定
- ・ 議員定数26名から18名へ8人減
- ・ 議長公用車廃止・費用弁償の廃止・ほか

☆議長外交の実行

- ・ 議員年金（恩給）廃止・全国議長会基地協議会副会長として本市予算増額を国と折衝・震災早期復旧の取組み（特に電気水道の早期復旧・全国議長会へ支援要請）

◎昭和16年1月16日・生 宮城工電気科卒
平成19年〜23年 市議会議長 通算7期

復興を加速！ 安全・安心なまちづくりに全力！



どい
土井みつまさ
（公明党）

決意

この度、東松島市のさらなる「復興」と、「安全・安心で活力あるまちづくり」に、全力で挑戦していくことを決意させていただきます。震災復興を加速させながら、どこまでも一人の声を大切に、「人と人の絆で支え合う東松島」をモットーに、一生懸命、頑張って参ります。

私の挑戦

- 被災した方々が安心した生活を取り戻すまで寄り添い、「心の復興」への取り組みをさらに充実させていきます。
- 地域整備の復興を加速させ、企業誘致を促進します。

復興

福祉

教育

- 子育て支援の拡充を図ります。
- スタッフ増員などによる地域包括ケアのさらなる充実を図ります。
- 超高齢化社会に向けた施策を推進します。
- 子どもたちのための安全・安心な環境作りを促進します。
- 防災教育の充実で、地域と家庭の防災意識の向上に努めます。

<プロフィール>

- 昭和29年2月生まれ 宮城県東松島市(旧矢本町)生まれ
- 大曲小学校卒業
- 矢本第二中学校卒業
- 宮城県立石巻工業高校(土木科)卒業
- 昭和47年4月、宮城県職員(技術職)として採用。本庁各課(漁港課、下水道課等)、地方機関(石巻、大河原、気仙沼土木事務所等)で勤務
- ※三陸道矢本IC、石巻港ICのアクセス道路や東松島大橋の建設にも関わる
- ※復興事業にも全力。震災後の下水道災害復旧や石巻漁港の水産加工団地かさ上げ復旧事業に携わり、魚市場の復興に貢献
- 平成26年定年退職後、再任用県職員として更に約3年間、復興事業に精力的に尽力
- ◎妻・息子2人の4人家族。趣味は映画鑑賞、音楽鑑賞、DIY(日曜大工)

震災の復旧・復興に 全力をつくします。



あべとしえ

- ◎家庭・学校・地域一体となった教育環境の整備
- ◎ゴミの減量・リサイクルの推進
- ◎企業誘致・雇用の場の確保
- ◎食の安心・安全

心の復興に
力を入れて
行きます!!

皆さんの声を反映させ
これまでの経験を生かし
活動していきたいと考えています
あべとしえに
深い御理解と御支援を
心よりお願い申し上げます

プロフィール

- 昭和29年 矢本町赤井生まれ
- 昭和47年 石巻市女高卒業
- 昭和47年 榎高須賀商店入社
- 昭和51年 結婚後、農業のかたわら野菜の行商
- 平成17年 東松島市議会議員
- 家族構成 娘、孫の三人家族

主な経歴

- (元) 市女高生徒会長
- 20歳のついでに全国大会出場
- 青年の船乗船(フィリピン)
- 矢本町第一回もぎ議会議長
- 大きなお世話会員
- 市議会議員
- 石巻地方広域水道企業団議員
- 総務常任委員会副委員長



石森こうじ

石森こうじは、四十二年の行政経験をいかし、将来の計画や政策に、その時代を担う子供たちや、お一人お一人の意見・考えを反映、提案いたします。

■理念

- 「い」石森こうじは一生懸命
- 「し」市民とともに
- 「も」問題解決をいたします。
- 「り」理想実現のため
- 「こ」高齢者や子供にやさしい
- 「う」嘘のつかない政治に向け
- 「じ」実行をいたします。

東松島市民の福祉・生活向上のため東日本大震災の被災者の一人として身を粉にして働きます。

◎安心・安全なまちづくり

- 東日本大震災からの復旧・復興
- 避難道路の整備
- ◎雇用の促進と生活の安定
- 既存産業の育成と補助
- 優良企業の誘致

◎少子高齢化対策

- 老健施設の充実と在宅介護の充実
- 保育所の環境整備と学童保育の充実

■プロフィール

略歴

- 昭和三十年 東松島市牛網生まれ
- 浜市小、鳴瀬一中、仙台育英学園高等学校卒
- 元東松島市職員(退職時、移転対策部長)
- 昭和四十九年四月一日 鳴瀬町役場入庁
- 平成二十八年三月三十一日 東松島市役所定年退職
- 職業 行政書士

市民と創る東松島市!!



佐藤のnorin

(41歳)

佐藤のりひろは
“市民のみなさん”と共に創る
東松島市を歩んで行きます!

市民の皆さんと創る東松島市!!
住民と共に考える次なる復興!!

私も東日本大震災では被災し、今まで自分なりに復興に尽力してきました。市民の皆さんの声を聞いて、見て考え、行動します。

次なるステップの復興へ若さとアイデアで挑戦します。

市民の皆さんが大きな志を持ち、東松島づくりに参画してもらえらるるよう、全力を尽くします。

佐藤のnorinポスター

- 1 農業が地域を守る
- 2 教育こそ礎(いしづえ)
- 3 次なるステップの復興へ
- 4 しつかりチェック確認
- 5 女性力・若者力の活用
- 6 漁業が地域を守る

Profile プロフィール

- 趣味/ 映画鑑賞、スポーツ観戦
- 座右の銘/ 機略縦横(きりやくじゅうおう) 臨機応変の計略が自在に考案・運用できること。
- 略歴/

昭和63年3月	東松島市立(旧矢本町立)大曲小学校卒業
平成 2年3月	東松島市立(旧矢本町立)矢本第二中学校卒業
平成 5年3月	宮城県立石巻商業高等学校卒業
平成 8年6月	カナダプリティッシュコロンビア大学国際文学科卒業

NORIMIRO SATO

復興・活力・次世代への街づくりに全力投球を!!



そういちろう 山本 二郎

私の決意

東日本大震災から六年が経過し「復旧・復興・安全・安心」の街づくりに懸命に頑張っており、まだ道半ばの感じがします。旧矢本町議四期、市議三期の経験を活かし「行動」「実行力」をモットーに「復興・活力・次世代」の街づくりに《全力投球》で取り組みます。皆様の変わらぬご支援・ご支持を賜りますようお願い致します。

目標

復興・活力・次世代への街づくりに全力投球
一、復興・活力・企業誘致・雇用対策に全力投球
二、産業の振興・企業誘致・雇用対策に全力投球
三、高齢化による福祉の充実・少子化対策に全力投球
四、子供達が安心して、学べる教育環境の整備に全力投球
五、行政と住民の太いパイプ役を十分に果たすに全力投球
六、矢本海浜緑地・パークゴルフ場の整備に全力投球

現職

- 東松島市議会議員(二期目)
- (元)東松島市議会副議長
- 東松島市議会財務委員会委員
- 東松島市議会運営委員会委員
- 東松島市議会産業建設常任委員会委員
- 東松島市都市計画審議会委員(二期)
- 東松島市石巻地区広域水道企業団議会委員(三期)
- 東松島市復興まちづくり協議会副会長
- 東松島市復興まちづくり委員会委員
- 赤井地区自治会協議会参与
- 赤井八幡神社責任役員

略歴

- 矢本町議会議員(四期)
- 東松島市議会総務常任委員会副委員長
- 東松島市議会産業建設常任委員会委員長(三期)
- 国民健康保険深谷病院議員(二期)
- 矢本町消防団分団長
- 矢本町防犯協会赤井支部長
- 矢本町分館連絡協議会会長
- 赤井コミュニティ協議会委員長
- 赤井小PTA役員
- 定川漁業協同組合事務局長
- 日本ソフトボール協会公認審判員

プロフィール
1939年8月生
赤井小・中(矢本二中) 卒
矢本高(東松島高校) 卒
中央大学通信課程に学ぶ

父のこと
父・草島省二は、樺太からの引揚者です。故郷を持たない父は、航空自衛隊公費1期生(自衛官として17年、松島基地に12年間勤務、一等空曹)として入隊し、三沢を経て北海道へ帰るつもりでいたそうです。ところが、この街の人達と触れ合ううちに、大変気に入り、この地に骨を埋めると決め、旧矢本町産家の地に居を構えました。矢本が好きで矢本を愛し、この地のために尽くしたいと、旧矢本町では議会議員を務めて頂きました。(現・阿部市長は、父が議長の時の副議長で、共に町を作りました。)私、山本ともこも、この東松島が大好きです。この街を良くしたい。そんな想いでいっぱいです。

山本ともこのよごが
実はごくミーハーで、南沙織さんの大ファンです。南さんの引退パーティーではファン500人を前に、代表として司会をしました。今でも親しくお付き合いをしています。相模の行司、第29代木村庄之助さんとは、大変親しくお付き合いさせて頂き、若貴黄金時代にも国技館で観戦したこともあります。相模甚句の上手な元関取大至閣より、引退相模に招待いただき、国技館地下でのパーティーにも出席させていただきました。

赤坂プリンスホテルで行われた「南沙織さん引退パーティー」で500人のファン代表で司会をしています。

元関取 大至閣と子供たち

女性・子供・高齢者に優しい街づくり

この街で暮らしたい この街で年をとりたい
この街で子育てしたい そんな街づくりをします!

皆様の声をすばやく市政に届けます
いつでも「ともちゃん」「山本さん」と声をかけて下さい。

これからの未来を担う子どもたちのための居場所をつくります

今、東松島市には子ども達が集える場所がありません。「友達と一緒に勉強したい」「友達と一緒にゲームをしたい」気軽に遊んだり、勉強ができる場所が必要です。その場所をきっかけに、子育てで悩んでいるお母さん・お父さんも交流ができれば、もっと若い世代にやさしい街づくりができると考えています。

高齢者に優しい街づくり

子ども達に気軽に集える場所が必要のように、高齢者にも気軽に集える場所が必要です。「介護にお世話になるほどではないけれど」という方は多いです。子どもや若い世代とも交流でき、年寄りの知恵を次世代に伝える場所をつくりたい。

独身者のために

生涯未婚率男性23%、女性14%と急上昇しています。出会いの場を多く設け、ぜひこの東松島市で子育てしたいと思ってもらえるように頑張ります。

地域の特色を生かした街づくりをします

たとえば、旧矢本町鹿妻地区には、江戸時代から伝わる「鹿踊り」があります。鹿踊りに20年以上深くかかわっている経験を生かし、大曲獅子舞、道地神楽、鳴瀬鼓心太鼓、赤井いぶき太鼓などの方々と連携し、地域おこし・観光を推進します。

基地との共栄・共存のために

私の生徒の中にも自衛官が多数います。幼い頃、南浦官舎で遊び、中1まで6年間北区官舎に住んだ経験を生かし、自衛官の方々に住みやすい環境を整えます。

知恵を貸します・出します

直接、市政へ私の知恵を届けます。困っている方には、何でも相談にのり、私の知恵を貸します。豊富な人脈を生かし、解決につとめます。

あなたの母として、娘として、友として
身近な相談役になります。

山本ともこ プロフィール



父・草島省二、母・弘子の長女として静岡県浜松市に生まれる。1歳の時に父の転勤で旧矢本町へ。以来、ずっと矢本町民、東松島市民です! 現在は、夫と28歳の長男から中学1年生の三女まで、4男3女の母として子育て真っ最中!! 要介護4の母をずっと介護した経験もあり、また現在21歳の三男は自閉症という障害があり、障害児を育てる大変さもわかっています。地域のためにと地区班長やPTA学年委員長、西保育所保護者会会長、鹿妻鹿踊り保存会役員など、小さな役をいやがらずに夫と二人三脚でがんばっています!

- 《学歴》 私立矢本幼稚園(2年保育) 卒業
矢本小学校 卒業
矢本第一中学校 卒業
宮城県第一女子高 卒業
高崎市立高崎経済大学 卒業
- 《職歴》 高校時代から行っていた「家庭教師」のノウハウを生かし、「草島学習塾」を経営。わかりやすい丁寧な指導、成績の上がる指導がモットーで、卒業生は約600名。

山本ともこ

地域の再生は人づくりから

東松島市唯一の水産業議員
おのゆきお プロフィール
昭和34年6月18日生まれ
東松島市矢本河戸生まれ
仙台育英学園高等学校(普)卒業
震災後の26年末に宮戸宇大浜台の高台に移転、現在グループで定置網漁業と農業に従事

- 宮城県漁業協同組合 宮戸支所 副運営委員長
- みどりネットなるせ土地改良区理事
- 宮戸干拓宮戸生産組合理事
- 石巻地方農業共済部長
- 平成21年4月 東松島市議会議員初当選
- 平成25年4月東松島市議会議員2期目当選
- 総務常任委員会委員長
 - 財務常任委員会委員
 - 産業建設常任委員会委員長
 - 会派(復興クラブ)幹事長

目をくばり、気をくばり、心をくばる まちづくり

- 被災者の生活再建
- 少子高齢化と定住・移住の促進
- 農業・漁業・商工業の活力に満ちた産業再生
- 地域・職場・学校等のコミュニケーションづくり
- 婚活プロジェクトの推進
- 私の主張・目標
 - 健康増進・推進の拡大
 - 松島基地との共存共栄を図る
 - 障害者や弱者対策の充実を図る
 - 新たな自治会活動の推進
 - 鳴瀬・吉田川以西の再構築
 - 被災地(宮戸・野蒜・東名・大塚)地区の一体改革の推進

「待ったなし! 地域の再生」



おのゆきお

(小野幸男)

かいっぱい
お任せ願います

復興から発展へ全力で取り組みます。



おのよしあき

(小野恵章)

南存友の声を市政に届けます!

- 子育て、教育環境の充実
 - ・若い世代が住みやすいまちづくりを目指します。
 - 学力向上対策の推進
 - ・震災後、低下している学力向上の為、無料塾の開設を図ります。
- 高齢者、弱者福祉の推進
 - ・新自治会制度のもと、地区センター整備の充実を図り、お年寄りや、子育て世代が気軽に集える環境作りを進めます。
 - ・健康寿命延伸の為の施策に取り組みます。
- 基地との共存共栄
 - ・松島基地と相互関係を密にし、共に東松島市の発展に努めます。
- 産業基盤の充実と人口増への取り組み強化
 - ・三陸道矢本パーキングの道の駅を強力に推進します。
- 地方創生事業の取り組みを推し進めます。
- 行財政改革の推進
 - ・議会機能(チェック・監視)を十分に発揮します。

おのよしあき プロフィール

昭和30年3月16日 旧矢本町生まれ
 宮城県石巻高等学校卒業(45回生)
 矢本東保育所父母の会会長(9年間)
 矢本西小学校父母教師会会長(4年間)
 上街道フラワーアベニュー推進協議会副会長
 東松島市子ども会育成連合会会長(現顧問)
 平成21年4月東松島市議初当選
 総務常任委員会委員長



上田つとむ

未来創生

震災から7年目を迎えました。復興事業も進み、少しずつ新しいふるさとづくりの基盤が出来上がりつつあります。大震災は、私たちの大切な家族・友人・財産を奪い去りました。しかし一歩前進、希望と笑顔をもとめて再スタートさせました。それぞれのふるさとは思い出となりましたが、共に笑顔あふれる未来に向かって進みましょう。ふるさと再生と笑顔を求めて3つのお約束をいたします。

- 1 明るいつるさと再生
- 2 福祉・教育・防災対策
- 3 基地との共存共栄

上田勉のプロフィール

昭和37年3月 航空自衛隊に入隊 (公57期・航学19期)
 昭和63年8月 第22飛行隊長
 平成8年8月 4空団監理部長
 平成10年8月 定年退官(1空佐) (飛行時間5600時間)
 平成11年3月 矢本町議補欠選挙 当選
 平成15年6月 矢本町議連続(3期目) 当選
 平成17年4月 市議1期目 当選 以後3期連続当選
 平成29年4月 4期目に挑戦

前副議長、元総務文教常任委員会委員長、元予算・決算審査特別委員会委員長、元議会選出監査委員、書道塾「外游亭」主宰、東松島市書道協会会長、函南書道会常任理事・審査員、東松島市自衛隊父兄会会長、自衛官募集相談員、石巻千石船の会副会長など

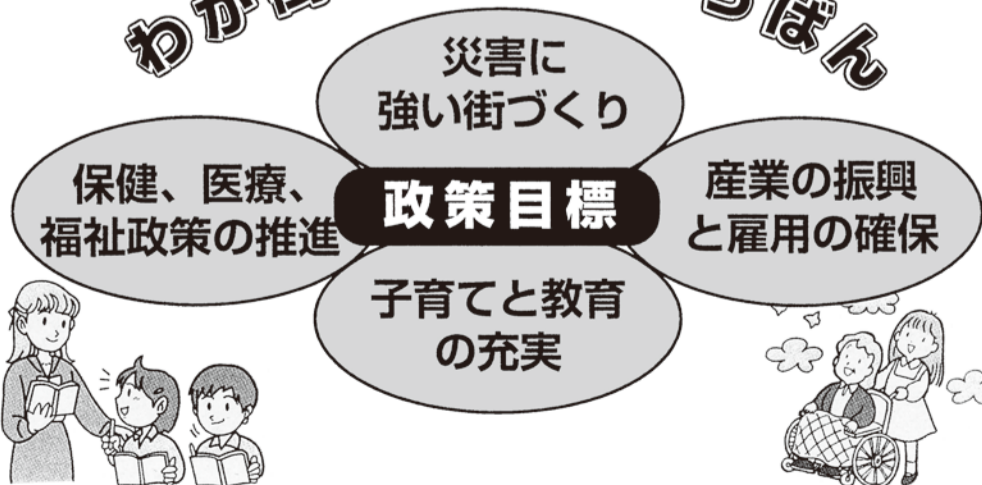
情熱と挑戦を以て実行



たき健一

けんいち

わが街を思う心いちばん



★ 主な経歴

鳴瀬町消防団員(22年間)
 桃生郡連合青年団長
 鳴瀬一中PTA会長
 鳴瀬町商工会会長
 鳴瀬町議会議長
 全国議長会基地協議会理事

★ 現職

東松島市議会議長
 市都市計画審議会委員
 石巻地区広域行政事務組合議会副議長
 全国議長会基地協議会副会長
 東松島市鰐陵同窓会会長



活力に満ちあふれる東松島市をめざして!!

8つの政策の実現に取り組みます!!

市政に
新しい風を!

即戦力として
がんばります!

[櫻井政文プロフィール]

昭和25年4月9日生
矢本小学校(現矢本東小学校)、
矢本第一中学校を経て
昭和44年 宮城県石巻高等学校卒業(41回生)
昭和51年 皇學館大学卒業
昭和51年 公益社団法人日本教育会入社
平成18年 株式会社BCN取締役営業部長退職
平成18年 株式会社 蒼天 設立
現在
在京東松島会顧問(前会長)
在京宮城ふるさと協議会理事

- ① 東松島市ならではの
個性的なまちづくり
- ② 農・漁業の振興と6次産業化の推進
- ③ 交流人口増と若者の定住促進
- ④ 東松島市と首都圏のパイプ役
- ⑤ 人材育成と文化スポーツの振興
- ⑥ 女性がいいきいきと働ける環境整備
- ⑦ 幼児から高齢者までの異世代間交流
- ⑧ 福祉の充実・地域医療の確保

復興を
確かなものにします



まさふみ
さくらい政文
(無所属)

全力で新しいふるさとをつくる

情熱 発想 行動



くまがい
熊谷まさたか
43歳

熊谷まさたか五つの約束

- ① 震災復興に全力でのぞみ
「明るい展望」
「自立に満ちた」
「災害に強い」
市づくりを推進します。
- ② 市民の皆様の生活を
最優先に考え
「現在および将来の不安」
を解消するために全力で
行動します。
- ③ 特に絆
「老人福祉」・「在宅介護支援」
「保険事業」を重視し、安心で
健康な市づくりをめざします。
- ④ 「見つめよう、ふる里の歴史」
「持とう、東北人の誇り」
- ⑤ 産業振興策をつくり
「地元産業の育成と働く場の確保」
に情熱をそそぎます。

プロフィール

- 矢本第一中学校 ○石巻高校 ○石巻専修大学卒業
- 昭和株式会社 (都市計画) コンサルタント)
- 東松島市議会議員 ○昭和48年6月12日生 (43歳)

私のスローガン

震災から復興、新しいまちづくりへ!



あつみ
熱海しげのり
誠実 情熱 行動力

- 震災から完全復興に
そして新しいまちづくりに
全力で取り組みます。
- 生活環境を整備し
少子高齢化に対応した
医療・福祉の充実。
- 農・漁業、商工業の活性化を図り
人が集まる個性ある
街づくりをめざす。
- 教育・スポーツ・文化の振興を図り
未来を担う子供達の健全育成。

熱海しげのり プロフィール

- 昭和48年6月30日矢本町に生まれる。
- 矢本東小学校、矢本第一中学校卒業
- 平成4年 石巻高等学校卒業
- 平成4年 株式会社コクド入社
- 平成9年 南熱海不動産入社、現在に至る。
- 平成21年 東松島市議 初当選
- 平成25年 矢本東小PTA副会長

〈これまでの議員活動〉
元民生教育常任委員会委員長
前民生教育常任委員会

【好きな言葉】 チャレンジ
【趣味】 スポーツ観戦・映画鑑賞
【好きな人物】 松井秀喜・宮崎哲弥
【家族構成】 妻、2男1女、

投票日

4月23日(日)

みなさんの大切な一票を忘れずに投票しましょう。
「行かないの?? 未来を変える このチャンス」